

令和6年度 課の運営方針書

教育委員会 生涯学習課

1 課の運営方針

【課の使命】

- 学校・家庭・地域が連携して、子どもたちの育ちや学びを地域ぐるみで見守り、支援する活動を進め、子どもたちの「生き抜く力」を育むことができる環境づくりに努めます。
- 市民の自主的・継続的な学習活動を支援することで、生涯学習の推進に取り組みます。
- 放課後子供教室と児童クラブの連携を深め、一体的な取組みによる児童の安心・安全な居場所づくりを進めます。
- 学び・交流プラザ空調設備整備や(仮称)大田原自然の家移転整備など、市民の学習活動の基盤となる社会教育施設の整備に取り組みます。

【課の目標】

- ① 学校・家庭・地域が連携・協働して子どもたちを育む環境を充実するため、地域学校協働活動推進員の支援・放課後子供教室の充実、家庭教育支援に取り組みます。
- ② 生涯学習活動の推進と生涯学習を担う人材を育成するため、生涯学習の拠点である学び・交流プラザ及び地域の拠点である市民センターにおいて、学習機会並びに成果を発揮する機会の提供に取り組みます。
- ③ 保護者の多様なニーズに応え子どもたちの安心・安全な居場所づくりを推進するため、子ども・子育て支援事業計画に基づき、小学校内を基本とした児童クラブの教室確保並びに職員体制の充実に取り組みます。
- ④ 大田原自然の家の精神を継承する新たな施設の整備やプログラムについて、関係者との協議による検討深化に取り組みます。
- ⑤

【行財政改革への取組み】

担当制を活用して業務の平準化に努めるなど、職員一人ひとりの業務負担軽減に取り組みます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (生涯学習担当) 地域と学校が連携したやまぐち型地域連携教育や家庭教育の推進、及び市民センター等における生涯学習の推進を図ります。
- (青少年教育担当) 地域と学校が連携した放課後子供教室の推進、及び大田原自然の家の運営や移転協議など青少年教育の推進を図ります。
- (児童クラブ担当) 児童クラブの安定的な運営及び安心安全な生活の場の提供を図ります。
- (学び・交流プラザ) 生涯学習の拠点施設として、関係機関と連携し、市民の主体的で継続的な学習活動を推進します。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	303.48 人	うち	正職員	19.48 人	・	会計年度 任用職員	284 人	人件費	正職員	140,373 千円	会計年度 任用職員	310,400 千円
-----	----------	----	-----	---------	---	--------------	-------	-----	-----	------------	--------------	------------

※R4職員平均給与(7,206 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	476,420 千円	歳出予算額	687,349 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	15 事業
-------	------------	-------	------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	1 教育・子育て 2 子どもの健全育成 1 学校・家庭・地域の連携強化	各中学校区において「やまぐち型地域連携教育」を推進し、地域学校協働活動による「学校を核とした地域づくり」に取り組み、子どもたちの育ちや学びを地域ぐるみで支援することを促進します。 周南市青少年育成市民会議の活動を支援し、地域で子どもを見守り育てる活動を促進します。 (R6目標:放課後子供教室と児童クラブの一体型教室数 18教室)
2	2 生涯学習・人権 1 生涯学習の推進 2 学習機会の充実	学び・交流プラザや市民センター等において、市民一人ひとりの人生を豊かなものとするとともに、地域を支える担い手として活躍する人材育成のため、多様な学習機会や学んだ成果を発揮する機会の充実を目指します。 (R6目標:市民センター等及び学び・交流プラザでの生涯学習講座開催件数 250件)
3	1 教育・子育て 3 子育て環境の充実 1 子育て支援サービスの充実	児童クラブにおいて、保護者が就労や疾病等により放課後や長期休業期間に家庭で保育できない児童を安全に保育し、適切な遊びや生活の場を提供などサービスの充実に努めます。 また、放課後子供教室との一体的な実施による効果的な推進に努めます。 (R6目標:受入可能な児童定員 1,945人)
4	2 生涯学習・人権 1 生涯学習の推進 1 生涯学習推進体制の充実	生涯学習主事のスキルアップなどに取り組み、市全域での生涯学習推進体制の充実に努めます。 (R6目標:生涯学習主事対象の研修、講座開催回数 6回)
5	1 教育・子育て 2 子どもの健全育成 2 青少年の社会参加の促進	青少年の健全育成や地域づくりについて子どもの意見を反映する機会を充実させ、青少年の社会参加を促進します。 (R6目標:小学生、中学生、高校生等のボランティア・地域活動への参加者数 20,000人)
6	1 教育・子育て 2 子どもの健全育成 3 青少年を取り巻く有害環境への対応	学校・警察・関係機関と連携し、非行の未然防止のための街頭補導活動や環境浄化活動により、青少年を取り巻く有害環境の減少に努めます。 (R6目標:青少年のインターネットトラブル件数 減少させる)